引〉	問題A〉次の下線部に be 動詞は必要ですか。必要であれば適当な be 動詞(am,
	is, are)を、また必要がなければ×を記入しなさい。
1	The man happy. 6 This his car.
2	Mike goes to school. 7 Mr. Tanaka speaks English.
3	They in the classroom. 8 Your bag on the desk.
4	I like music. 9 You have a pet.
5	We students. 10 The woman kind.
	問題B〉次の日本文に合うように ()内に適当な語(句)を入れなさい。
1	私はサッカーが好きです。
	I () soccer.
2	
	She () tennis every day.
3	彼らは高校生です。
	They () high school students.
4	私は牛乳が好きではありません。
	I () like milk.
5	あなたの弟は野球が好きですか。
	() your brother like baseball?
6	あなたはカナダ出身ですか。
	() you from Canada?
(-) -	
	動 詞
	が記は単独で使われるばかりではなく、助動詞を一緒に用いることによって微妙な
	たを付け加えることができます。その場合、助動詞は必ず動詞の前に置きます。
	た、次のような点に注意しましょう。
	助動詞は be 動詞、一般動詞のどちらにも付きますが、その時の動詞は原形を
Я	引います。
	例) You are tired. / You may be tired.
	He helps his mother. / He must help his mother.
©	ala (alama III) I attual to III attual to III a
(2)	do (does, did) と一緒には用いません。
	例)誤 Does Bob can swim?
	誤 Bob doesn't can swim.

-21-